

令和5年度

十勝地区の巻

事務局 幕別町立幕別小学校



シーニックカフェからの眺め（幕別町）

十勝小・中校長会は、管内91校（義務教育学校1校）で組織されている。今年度は、14名の新会員を迎え、4月13日に総会を開催し、「学び続ける校長」をテーマに掲げ、当会の「校長の教育実践指標」の下、着実に諸事業を展開すべく、力強く活動を開始した。

I 本年度の活動方針

十勝小・中校長会は、「校長の教育実践指標」を掲げ、会員相互の研鑽に励むとともに公教育の役割と使命の高揚に努めてきた。そして、創造と工夫に富んだ学校経営と教育活動の推進により、十勝教育の充実・振興に多くの成果を上げてきた。

各学校においては、学校経営方針やグランドデザイン等を積極的・効果的に公表するなど、保護者や地域に信頼される学校づくりを推進している。これまで校長会では「学校改善プラン研修」を実施し、学校経営の具体について研修を深めてきた。今後も、小中連携・一貫教育の推進に向け、実態に応じた適切な教育課程の編成・実施が重要となる。

あわせて、「地域とともにある学校づくり」に向けて学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を活用し、全町村において着実に実効性のある取組を進めている。地域とともにある学校づくりの先頭に立つ校長の果たすべき役割は大きい。

同時に、学校現場には「新たな教師の学びの姿」の実現に向けて、その着実な取組が求められている。そのためにも「目指す学校管理職像」に迫る校長自らの学びを深める場をより多く設定していくことが重要である。

また、私たち校長には、時代や地域の要請を受けた質の高い教育の確立を進めていくことが求められる。学校のリーダーとして、組織をマネジメントしながら主体性と創造性を

発揮し、先人が築き上げてきた「十勝ならではの教育」の継承と管内教育の充実に邁進していくことが重要である。

そのために、私たち十勝小・中校長会は、計画的かつ積極的に研修を進め、情報を共有し、会員相互の連携協力はもちろんのこと、「十勝らしい一人一人の学びの実現」を合言葉に、保護者・地域とともに「子どもの確かな育ちの創出」に努める決意である。

II 活動の重点

- 1 信頼に基づく創意工夫に満ちた学校経営に努める
 - 学習指導要領の趣旨を生かした社会に開かれた教育課程やカリキュラム・マネジメントの実現
 - 学校運営協議会制度等の効果的な活用
 - 不祥事防止や健康管理等に関する具体的な取組
- 2 協働体制の確立と信頼関係の深化を図り、組織体としての機能の充実に努める
 - 危機（災害・事故等）への準備・対応・回復・予防
 - 学力・体力調査等の効果的な活用と組織的な学校改善
 - 校務分担等、校内組織の見直しによる学校組織の活性化
- 3 研修を深め、主体性を確立し、教育上の諸課題の解決に努める
 - 採用校長研修、スクールリーダー育成研

修等の実施

○校長としての職能向上、職員育成等の体制づくり

○令和6年度道中研究大会の開催準備

4 地域社会・関係機関との連携を強化し、教育諸条件の整備に努める

○いじめ・不登校への適切な対応、特別支援教育充実のための条件整備

○多様な教育課程を推進するための人的・物的条件の改善と充実

5 待遇改善・福利厚生等の向上を図るため、情報交換と要望活動の充実に努める

○実効性のある「働き方改革」の推進

6 その他

○信頼される学校経営に関わる情報交流

III 各部の活動方針

1 研修部

①教育に関する諸動向を的確に把握し、研究活動を通して会員の資質向上と教育諸課題の究明・解決に努める。

②町村・方面における研究の推進を図るとともに、教育情報の提供など十勝教育の充実・発展に資する取組に努める。

③各種研究大会への積極的な参加促進に努める。

2 経営部

①道小・道中、町村校長会との連携を密にし、組織を充実する。

②学校経営上の諸問題を組織的に解決する活動を積極的に推進する。

③教育現場で抱えている法制上の問題について研修を深め、共通理解と職能向上に努める。

④教育関係機関・団体との連携を深め、校長会の主張・見解に対する理解を得て、十勝教育の発展に努める。

3 対策部

①学校運営上の今日的課題について調査研究を推進し、学校経営の向上に役立

てる。

②教育条件整備・充実に資する。

③会員の健康維持、福利厚生 of 充実に目指すとともに、退職校長の福祉向上に努める。

④教育懇談会等の開催を通して、会員相互の親睦交流に努める。

⑤道小・道中、町村校長会、町村教育委員会等の関係機関と連携を深め、業務の円滑な推進に努める。

4 情報部

①町村校長会の活動、学校経営に関わる研究や実践などの交流を図るとともに今日的な教育動向を踏まえた提言などを掲載し、会員の職能向上に資する。

②視点を明確にした特集を組み、学校経営の考え方や意見などを交流して経営の質を高める資料の提供に努める。

③特色ある教育実践や課題などに関わる取組などを広く紹介する。

④管内の教育課題に正対し、課題解決に資する内容と構成の工夫に努める。

⑤各種情報の迅速な提供と関係資料の適正な収集と保存に努める。

IV 役員

会 長	中村 俊緒 (池田中)
副 会 長	野村 勉 (木野東小)
〃	久保 睦則 (札内中)
事務局 長	森 浩嘉 (幕別小)
事務局 次長	佐々木典郎 (共栄中)
会 計 長	伊藤 道彦 (豊頃中)
会 計 次 長	笠松真一郎 (豊頃小)
監 査	森本 聡 (本別中央小)
〃	吾妻 昌三 (広尾中)
〃	島村 雅樹 (更別中央中)
研 修 部 長	新倉 忠司 (上士幌中)
経 営 部 長	伊澤 理紀 (陸別中)
対 策 部 長	中井 哲 (足寄中)
情 報 部 長	佐藤 晃啓 (白人小)